

\“ひとり食べ”するならココ! /

昼

のサクッ丼 &

とろサーモンと
いくら丼
1280円



十勝清水町の牛丼丼
1380円

丼の中は北海道!
食せ、その大自然

北海道はでっかい道
オホーツクの恵み

網走市 西新橋店

B-1

1／ブ厚いトロサーモンはひたすらクリーミーにトロけ、そのトロける味わいとブチッとしたイクラの食感が絶妙
2／口に入れた刹那、舌の上で溶ける生の牛丼。残るのは凝縮された牛肉の旨み。丼含め多種あるランチは小鉢・味噌汁付きでご飯大盛り無料!

ご飯は
ゆめびりか
ですよ!

店長 半田好延さん

“豚丼”+“しびれ”
味覚中枢にハマります

串揚げ じゅらく

新橋店

→一番人気の品。紛うことなきウナギの蒲焼が2枚乗るこの値段。そしてご飯の大盛りも無料! これでも充分安すぎるが、ウナギ1枚の『うな丼』に至ってはなんと驚愕の500円。贅沢がしたければ各種『うな重』(800円~)もあるので、その日の懐合具で置きなく味わえる。もちろんウナギ専門店ならではの納得の味

うな丼ダブル
1000円



1年365日
毎日ウナギの
贅沢可能

宇奈とと

新橋店

C-3

毎年のようにテレビで流れる“ウナギが超高騰!”のニュースはどこ吹く風。なんとワンコインからうな丼が食べられる、新橋ビジネスマン感涙の店。17時以降のウナギが使われたおつまみなどもまた信じられぬ破格値。

東京都港区新橋3-16-19 ☎03-3433-6969 ④11時~22時半 ⑤土・日・祝 ⑥JR山手線ほか新橋駅北口から徒歩3分

しびれ豚丼
650円



夜のシメ麺

“ぶらっと”もいいが
ぜひともじっくり!!

博多蕎麦酒場
蕎麦屋にぶらっと

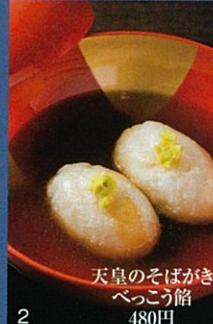
新橋本店

C-2

落ち着いた店内、充実した酒肴、ミシュランガイド福岡でビッググルマンに輝く『赤間茶屋あ三五』監修の蕎麦。タイトルで“シメ麺”とありますが、シメだけにとどまらず、しっかりと食事と飲み物を楽しみ、そのままこの店でシメればその夜は大団圓確定!



東京都港区新橋2-16-1 ニュー新橋ビル325 ☎03-6273-3996 ④17時~24時(23時LO) ⑤不定休 ⑥カウンターあり、全58席 ⑦カウンター席禁煙 ⑧予約可 ⑨カード可 ⑩なし、お通し代300円別 ⑪JR山手線ほか新橋駅烏森口から徒歩1分



天皇のそばかき
べっこう餡
480円



今後は
FC化も
計画中です!
店長 知識憲哉さん

新橋のおひとりさまライフは飲みだけにあらず。ランチに食べたい丼や、夜の帰宅時や飲みのシメに食べたい麺も調査。味はもちろん、雰囲気や価格などを吟味してセレクトした各3軒がコレだ!

スープ・麺・焼豚に納豆
渾然一体がっぷり四つ

らあめん しんじゅくほりうち

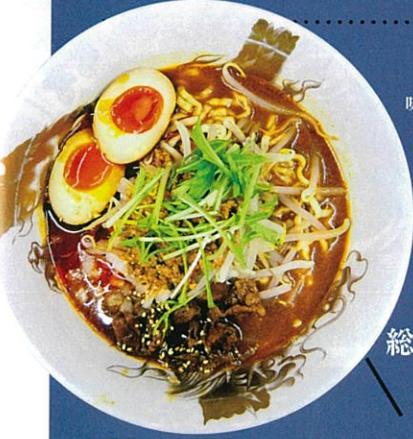
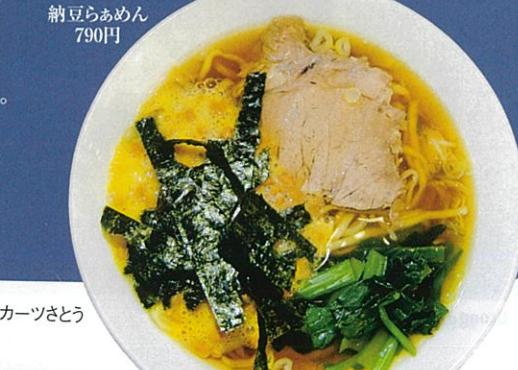
新橋店

C-3

アッサリしていながらもクッキリとした味わいが味蕾を、鶏の香りが鼻腔を刺激する醤油味スープ。もっちりしつつツルツル感半端ない中太の麺。深夜営業もしてるのでまさにシメに最適な店。全麺類、大盛りも同価格!

東京都港区新橋3-19-4 桜井ビル1階 ☎03-6435-8970 ④7時~翌3時、金~翌4時半、土11時~翌3時、日・祝~23時 ⑤無休 ⑥JR山手線ほか新橋駅烏森口から徒歩3分

納豆らあめん
790円



北海道山椒うま辛味噌ラーメン
辛幻

B-2

卓上には、ラーメン店に不可欠といつてもいいコショウがなく、そこにある調味料は山椒のみ!! 既存のラーメンにとらわれず、“山椒うま辛”という新しい味わいへの自信と意欲がヒシヒシと伝わる一軒。

東京都港区新橋2-8-16 石田ビル1階 ④11時~翌1時半 ⑤日 ⑥JR山手線ほか新橋駅北口から徒歩3分